

稲美町まち・ひと・しごと創生推進委員会傍聴基準

(趣旨)

第1条 この基準は、稲美町まち・ひと・しごと創生推進委員会（以下「推進委員会」という）の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴人)

第2条 傍聴人とは、推進委員会の許可を得て、推進委員会を傍聴する者をいう。

(傍聴人の定員等)

第3条 傍聴人の定員は10人とし、会場に一定の傍聴席を設けるものとする。

(傍聴の手続)

第4条 推進委員会を傍聴しようとする者は、受付において傍聴申請書に、必要事項を記入して傍聴しなければならない。

(傍聴席以外の入場禁止)

第5条 傍聴人は、傍聴席以外に入ることができない。

(傍聴席に入ることができない者)

第6条 次に該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器、火薬その他危険物を所持している者
- (2) 酒気を帯びていると認められる者
- (3) ラジオ、拡声器、マイク等で連絡会を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる物を所持している者
- (4) 前各号のほか、推進委員会委員長（以下「委員長」という。）が職務執行上支障があると認められる者

(傍聴人の守るべき事項)

第7条 傍聴人は、静粛を旨とし、傍聴席で次の行為をおこなってはならない。

- (1) 騒ぎ立てるなど議事の妨害となるような行為
- (2) 推進委員会における言論に対し、発言及び拍手その他の方法による可否の表明
- (3) 会場内での喫煙
- (4) 前各号に定めるもののほか、推進委員会の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為

(写真、映画等の撮影及び録音等の禁止)

第8条 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならな

い。ただし、特に委員長の許可を得た者は、この限りではない。

(傍聴人の退場)

第9条 傍聴人は、推進委員会を非公開とする議決があったときは、速やかに退場しなければならない。

(係員の指示)

第10条 傍聴人は、すべて係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第11条 傍聴人がこの基準に違反したときは、委員長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

附 則

この基準は、平成27年5月28日から施行する。